



2010年12月号

2010年12月8日 発行

# 人付き合いを潤滑にする言葉があります

おはよう こんにちは  
ありがとう さようなら

相手の気持ちをほんのりあたたかくする、短いけれど優しい言葉があります。それが「あいさつ」です。

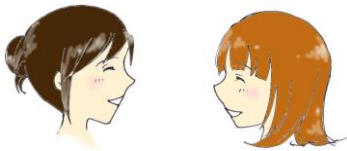
誰かに会ったとき、親切にしてもらったとき、ちょっと離れるとき、様々な場面であいさつはコミュニケーションを潤滑にしてくれます。

最近、誰かにあいさつをしましたか？

友人、先輩、先生…よく知っている人にあいさつをしている方は多いと思います。

じゃあ、地域の方は？

近隣に住む地域の人、同じアパートに住む人。わたしたちの周りには、多くの人があります。仲のいい人よりも、あまり親しくない人の方が多いかもしれません。



知らない人だから。  
関係のない人だから。

何も言わずに  
すれ違っていませんか？



誰かと会ったとき、  
勇気を出して

あいさつをしてみませんか？

あいさつは恥ずかしいことではありません。あいさつ運動が全国にあるように、とてもすてきなものです。

はじめは、相手の方も驚いているかもしれませんが、

でも、やめないで。

あいさつをされて嫌な人はいません。あなたの印象は、相手の中でぐんと変わります。

学生と協力して、

いい町内をつくって

いけたらいいな。

そう思っている地域の方もたくさんいます。

地域で暮らす一人の住民として、まずはおじぎや会釈から始めてみませんか。

そうして、いつか明るい声で町内がいっぱいになったら、それはとっても素敵だなあと思うのです。



## シロネコ歩

ひらふわ ぽてぽて

雪降る街をシロネコ歩く

周りはきれいな金平糖だらけになって、  
空からは七色に輝く贈り物が降ってくる

ひらふわ ぽてぽて

走る箱の前にかじりつく子どもに、  
時計を気にしてそわそわする人、  
あったかい顔をしている人



きらめく街と同じように、この頃みんな  
楽しそう

終わりに待っている寂しさを、  
感謝と笑顔で埋め尽くす

もうすぐ来る新しさを不安と期待で包  
んで、最後を楽しく飾っていく

ひらふわ ぽてぽて ニャーゴニャゴ

この街の優しさで、冬があたたかくなっ  
ていく

雪降る町を、今日もシロネコ歩いていく

今回は「ぶれジョブサポ  
ーター」というボランテ  
ィアを紹介します!!!

今月の  
ボラ情報

## ◆ ぶれジョブスワン ジョブサポーター ◆

○支援を必要とする子どもの就労体験を行なっているぶれジョブ。週1回1時間、子どもたちは地域の企業や学校で仕事をしています。そんな頑張る子どもをサポートするのが、ぶれジョブサポーターです。

○サポーターの主な仕事は、子どもの作業の補助をしながら見守ることです。はじめは不慣れで子どもも戸惑っていますが、日を追うにつれて素晴らしい成長をみせてくれます。

○しかし、参加しようとしている子どもの数に比べてサポーターの数がいないのが現状です。「やりたいけど、サポーターがないから」そんな理由から参加を諦めている方もいます。

ぶれジョブについてもっと話を聞いてみたい方、参加してみたい方、参加しようか迷っている方…、ボランち。にご連絡ください。



## 新大祭アンケートご協力ありがとうございました

今年10月16, 17日に行なわれた新大祭で、ボランち。のブースに来てくださった方に、アンケートにご協力いただきました。ありがとうございました!!!

皆様から頂いた貴重なご意見は、今後の活動に活かしていきたいと思っております。

## 編集後記

こんにちは。

早いもので2010年もあと少しですね。

PoNP12月号はいかがでしたか。

あいさつって、身近なことだけど

意外と難しいですね。

私ももっとあいさつしていこうと

思います!!!

ボランち。(もみじ)



連絡先: 新潟大学学生ボランティア本部

「ボランち。」

Tel・Fax: 025-262-7530

Mail: gakuserv@adm.niigata-u.ac.jp

HP: <http://www.nuvc.info/>